

# 平成28年度 埼玉県博物館連絡協議会 第1回役員会 議事録

日 時 : 平成28年4月22日(金) 13:20~13:40

会 場 : 埼玉県立歴史と民俗の博物館 講座室

## 1 開 会

総会第1部で承認された新役員自己紹介(狭山市立博物館は欠席)

## 2 役職選出

事務局案を提示、説明、全会一致で承認

## 3 議長選出

慣例により書上新会長を議長に選出

## 4 審 議

### (1) 緊急時相互支援検討委員会設置要綱の改正案について

事務局から改正案の骨子を説明のあと採決

事務局原案を総会議決案件とすることを全会一致で承認

### (2) 平成27年度 事業報告・決算報告・監査報告について

事務局から事業報告・決算報告について説明のあと採決

事務局原案を総会議決案件とすることを全会一致で承認

### (3) 平成28年度 事業計画(案)・予算(案)について

事務局から事業計画(案)・予算(案)について説明のあと質疑応答  
理 事: 会費収入は78館分であるが本日配布の加盟館参加名簿は54館である。違いはなぜか。

事務局: 本日配布した資料は総会に参加した館園名簿である。78全館の名簿は事業計画にあるように各館からデータを報告いただき6月下旬に作成・配布の予定である。

理 事: 旅費の支出目的はなにか。

事務局: 役員会、チーフ館会議、各委員会等の会務で招集された場合請求に基づき公共交通機関利用の実費を支給しているものである。秩父から当館まで来ると往復で3000円以上かかる場合のあり、館によってはかなりの負担となる場合がある。

理 事: 予算の全体額に比して繰越金が多いように思える。

事務局: 会費の適正な還元という観点から今年度新規事業を立ち上げた。事務局としては繰越金は予算全体の40%程度に抑えたいと考えており、今後も適正化に努めたい。

以上の質疑応答のあと採決

事務局原案を総会議決案件とすることを全会一致で承認

## 5 閉 会